

部局名	教育委員会	所属名	郷土博物館	所属長名	尾崎 隆	電 話	484-9011
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード		3842		事務事業名称		郷土博物館運営事業						短縮コード		経常	3842		臨時	3843						
予算区分		会計	01	一般会計			款	10		教育費			項	05		社会教育費			目	06		郷土博物館費		
区 分		☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等		郷土博物館の設置及び管理に関する条例															
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																								
平成5年に開館し、歴史、民俗、産業、自然を調査研究し、保管した資料を市民に提供するため開始した。																								

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	児童から高齢者まで						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 常設展の展示・企画展・縄文土器作り講座・植物標本作り講座・古文書講座・ふるさと講座・篆刻講座・竹細工講座・雅楽体験講座・自然観察会・再発見八千代等各種講座の開催。						
	※平成21年度に計画していること： 20年度と概ね同様。						
意図 （何を狙っているのか）	八千代市に関する歴史や文化、自然について広く市民に関心を持ってもらう。これらのことから、自分たちのまちを思う心が育まれる。						
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外						
区 分			単位	1 9 年度	2 0 年度		2 1 年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	児童から高齢者まで	人	188,624	191,000	191,469	194,000
	指標 2						
	指標 3						
活動指標	指標 1	講座等開催日数	日	43	40	46	36
	指標 2	開館日数	日	290	291	290	290
	指標 3						
成果指標	指標 1	入館者数	人	14,752	18,000	14,324	19,000
	指標 2	講座参加者数	人	1,498	1,800	1,521	2,000
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

コード	3842	事務事業名称	郷土博物館運営事業				所属名	郷土博物館
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			改善できる点等は改善を行うなどの最善を尽くしているため、現状のまま継続する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止(事業完了含む)								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			経費の削減、成果を向上させるため、最善を尽くしているため、現状のまま継続する。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
自分たちの住んでいる市の歴史がよくわかった。印旛沼・新川開発についてまとまった本がほしい。講座にまた参加したい。									

所属長コメント	博物館は、「いつでも観るものがあり、学ぶことができる」という市民の期待に応え、楽しく親しみのある運営を目指し、八千代市にとって必要な文化の創造と継承を行う役割を、限られた職員の努力と研鑽によって推進していきたい。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止(事業完了含む)									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									